

## [参考資料]

### 1. 原料費調整制度の概要

- 原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格(貿易統計値)の変動に応じて、毎月、従量料金単価(1㎡あたりの単価)を調整する制度です。
- 基準平均原料価格(83,350円/ト)と平均原料価格(3~5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格)の差額100円につき、1㎡あたり 0.081円(税抜)調整します。
- ガス料金(一般ガス供給約款)の計算に適用する平均原料価格については、133,360円/トを上限とします。

### 2. 平均的なガス使用量(29㎡/月)のご家庭のガス料金(2026年5月検針分)

#### (1) 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} &<\text{LNG平均輸入価格}> && &&&<\text{LPG平均輸入価格}> \\ &86,240 \text{ (円/ト)} &\times & 0.9576 &+ & 84,220 \text{ (円/ト)} &\times & 0.0466 &= & 86,508.076 \text{ (円/ト)} \\ &\Rightarrow & 86,510 \text{ (円/ト)} &&& &&& & \text{※10円未満を四捨五入} \end{aligned}$$

#### (2) 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)の算定

$$\begin{aligned} &<\text{平均原料価格}> && &&<\text{基準平均原料価格}> \\ &86,510 \text{ (円/ト)} &- & 83,350 \text{ (円/ト)} &= & 3,160 \text{ (円/ト)} \\ &\Rightarrow & 3,100 \text{ (円/ト)} &&& \text{※100円未満を切捨て} \end{aligned}$$

#### (3) 従量料金単価調整額の算定

$$\begin{aligned} &<\text{原料価格変動額}> && &&&<\text{消費税率}> \\ &3,100 \text{ (円/ト)} &\times & 0.081 \text{ (円/㎡)} &\div & 100 \text{ (円/ト)} &\times & (1 + 0.10) &= & 2.7621 \text{ (円/㎡)} \\ &\Rightarrow & 2.76 \text{ (円/㎡)} &&& \text{※小数点第3位以下を切捨て} \end{aligned}$$

#### (4) 従量料金単価(税込)の算定(一般ガス供給約款 料金表Bの場合)

$$\begin{aligned} &<\text{基準単位料金}> && &&<\text{従量料金単価調整額}> \\ &169.03 \text{ (円/㎡)} &+ & 2.76 \text{ (円/㎡)} &= & 171.79 \text{ (円/㎡)} \end{aligned}$$

(参考) 2026年4月検針分の従量料金単価との比較

	2026年5月	2026年4月	差額
従量料金単価	+2.76円	+2.40円	+0.36円
政府支援を踏まえた 従量料金単価 (4月分のみ)	+2.76円	▲3.60円※	+6.36円

※電気・ガス料金負担軽減支援事業の政府支援に基づく値引き(6円/㎡)を含んでおります。

#### (5) ガス料金(2026年5月検針分、税込)

$$\begin{aligned} &<\text{基本料金}> && &&<\text{従量料金単価}> && &&<\text{ガス使用量}> \\ &1,588.88 \text{ (円/月)} &+ & 171.79 \text{ (円/㎡)} &\times & 29 \text{ (㎡/月)} &= & & 6,570.79 \text{ (円/月)} \\ &\Rightarrow & 6,570 \text{ (円/月)} &&& \text{※1円未満を切捨て} \end{aligned}$$

以上